

らしんばん

(府高PTAだより)

編集・発行
大阪府立高等学校PTA協議会
広報委員会
大阪市中央区糸屋町2丁目1-1
三和センチュリービル302号
TEL 06 (6809) 6440
FAX 06 (6809) 6445
E-mail: oskpkp@angel.ocn.ne.jp
http://ophsppta.net/

＜主な記事＞

- 2,3面 研究集会(事例発表)
- 4面 学校紹介(4校)



訪問シリーズ(70) 泉尾高等学校

去る2月12日、府高PTA会長以下8名で府立泉尾高校を訪問しました。

応接室に案内していただき、最初に校長先生より挨拶がありました。授業見学、施設見学の後、PTAを担当している教頭先生より、学校案内のパンフレットに沿って説明を受けました。そのパンフレットを基本にして、メモを参考にしながら、報告をいたします。

【伝統】
泉尾高校は大阪市大正区にあり、今年度で創立95年目になります。大正10年に高等女学校として創立され、今宮高校などから男子生徒を迎えて新制高校になりました。2万人を超える卒業生が、各方面で活躍しています。

泉尾高等学校の校章は、泉尾高等女学校の「純真清楚」を象徴する白百合と、今宮中学(現今宮高校)の「たくましく知性の燦き」を意味するオリオンの三稜の星を組み合わせてできています。大正時代に寄贈さ



【環境と通学】

校内は、廊下もきれいで清掃が行き届いているなど感じました。

校舎は「中廊下一棟式」と呼ばれるもので、長い廊下をはさんで、教室と特別教室があります。4階建てで、上から2年生、3年生、1年生の教室があり、職員室も各階にあります。グラウンドは、少し狭いと感じました。硬式野球部があるので、黒土のところもありました。

【学習指導】

「3年間一人ひとりをしっかりサポート」が学習指導の基本方針です。

1年次はクラス数を増やして、1クラスの人数を35人程度にして授業オリエンテーションを行い、授業の進め方やノートのとおり方などきめ細かく指導します。数学と英語では、習熟度別少人数授業を実施し、生徒の理解度に合わせた授業を実施しています。また、始業前10分間に「朝活動」を実施し、ドリルでの学習直しや百マス計算

生徒のみなさんの半分以上が自転車通学というのですが、電車通学も多いそうです。元々の通学区域だった寝屋川市、枚方市や大東市だけでなく、堺市などから通学している生徒もいるそうです。

【特色ある取組み】

様々な授業法について研究し、「わかる授業」「楽しい授業」をめざしています。ニンテンドーDSを使った授業や視聴覚教材を用いた授業などICT教育を推進しています。

情報授業では、楽天IT学校、ニンテンドー3DSを用いたプログラミングの授業を実施しています。

生徒の居場所づくりの一環として、「居場所カフェ」を週1日開設しています。NPOが運営を行い、飲み物やお菓子もあり、気軽に話ができる雰囲気です。雑談したり相談したりできます。

「生徒指導」
「厳しく、かつ、寄り添う」を基本に生徒指導に取り組んでいます。基本的な生活習慣の確

立に向けて、時間を守る、礼儀・マナーを身につけるように指導しています。正門でのあいさつ運動や言葉遣い指導も行っています。授業の始めに、身だしなみや、机上の整理整頓の確認をするなど、授業に臨む態度もきめ細かく指導しています。



【PTA活動】
社会見学は、豚まん作り体験やアウトレックでのショッピングなど、保護者が参加しやすいものを企画しています。文化祭では生徒の作品を展示した休憩所を設置しています。地域清掃、緑化運動、避難訓練にも参加するなど、子どもたちと一緒に活動することにも力を入れています。

【生徒一人ひとりが主役】
毎朝正門で「あいさつ運動」を実施しています。校長先生をはじめ多くの教員と生徒会の生徒が登校する生徒を出迎えます。

大正区のイベント「大正ものづくりフェスタ」や24時間テレビのイベントにも毎年協力しています。

校舎正面に懸垂幕があります。季節によって変わり、当日は、生徒がデザインしたものがかかっていました。文化祭の時は、各クラスの垂れ幕がかりります。

人権啓発研修会

12月5日13時30分

大阪で人権研修会が開かれ、ホテルアウイーナで催されました。

第1部では、「ダイエット弊害と摂食障害」のテーマで、生野照子先生に100分間の講演をしていただいたから、質疑応答が行われ参加者の皆さん

は、熱心に質問をされ、熱心に質問をされていました。

第2部は、「職業観の醸成とその先にある職業訓練について」のテーマで、大阪府雇用促進室・乾俊人室長に30分間の講演をしていただきました。

保護者が考える、大企業の定義と実際の現状

は、熱心に質問をされ、熱心に質問をされていました。

第3部は、親学習についての情報提供が、大阪府地域振興課地域グループから行われました。

4時15分に閉会をしました。保護者の皆様にとっては有意義な時間になったと思います。

近高P連(大阪大会)

すでに、各校PTAに案内のとおり平成28年7月3日(日)第42回近畿地区高等学校PTA連合会が大阪市立高等学校PTA協議会・大阪府立高等学校PTA協議会主催のもと、大阪国際会議場(グランキューブ大阪)において開催されます。

この大会には、近畿各府県市のPTA会員約2,800人の参加が予定されており、大阪府からは、スタッフを含め約900人の参加によって、大会を盛り上げてまいりたいと思います。

当日は、柳本昌一氏の特別講演をはじめ、さまざまなアトラクションを企画しております。

そ信じよう愛の絆」を大会テーマに掲げ、幕張メッセ会場に於いて分科会5会場に於いて研究討論される予定です。

8月25日(木)
8時30分受付
・アトラクション
・開会式
・表彰式
・基調講演

8月26日(金)
8時30分受付
・アトラクション
・記念講演
・閉会式(正午終了予定)
※ 各校から積極的なご参加をお待ちしております。



研究集会(事例発表)

アウリーナ大阪ホテル

(要望書について)

平成27年11月9日付にて提出した平成27年度「教育予算に係わる要望書」の回答につきまして平成28年1月8日各校へ報告書を送付させていただきました。

- 一、個性を伸ばす高校教育の充実に関する事項
- 二、学校管理運営費に関わる事項
- 三、施設・設備に関する事項
- 四、進路指導に関する事項
- 五、専門教育の充実に関する事項
- 六、その他・PTA活動に関する事項

報告内容は、右記6項目の細部に亘っておりますので確認いただきますようお願いいたします。

事例発表者

吹田高校 PTA会長 校長	清川 香織 氏 浅田 明子 氏
勝山高校 PTA会長 教頭	木原 薫 氏 竹内 彰 氏
泉大津高校 PTA会長 校長	安岡 美恵子 氏 木村 雅則 氏

助言者

大阪府教育委員会 事務局
市町村教育室地域教育振興課
首席教育主事

田中 隆博 氏

自分から楽しむ 笑顔の連鎖

PTA会長 清川 香織

大阪府立吹田高等学校

はじまり、その変化のきっかけとは？

吹田高校は今年で創立67年を迎え、今から6年前に60周年事業が行われました。当時のPTAは周年事業に向けて学校、保護者、卒業生のこの3つの組織は一体感と周年事業の達成感を楽しんでいた。ところが、PTAはどうだったかと振り返ると、周年事業を知らない新メンバーとの交代により、一体感と達成感は過去のものとなり、決まった行事を淡々と繰り返す活動が続きます。そんな中で変化のきっかけ、活動のヒントとなったこんな言葉が学校サイドからありました。「一回だけいいや、一回でも多くお子様の姿を見て学校に来てください」

それを聞いた時、PTAに関わる自分の姿と気持ちを想像

してみたいところ、
①なんのために、だれのために活動するん？
②それで、おもしろい？楽しいの？
③生徒たちや私たち保護者、学校にとって必要なん？
これらもふまけて、楽しんでる大人(私たち)がそこにいない事が原因じゃないか？と思いはじめました。

楽しめない3つの背景って
①生徒はPTAに気が付いていない。↓想像理由…保護者(親)の活動で自分には関係ない。
②保護者は学校に来ない↓想像理由…高校生だから自分ではないか？と、親が学校に行く理由がない。
③今更PTAしてもなあ↓想像理由…小・中のPTAからやると解放されたのに今更なる。

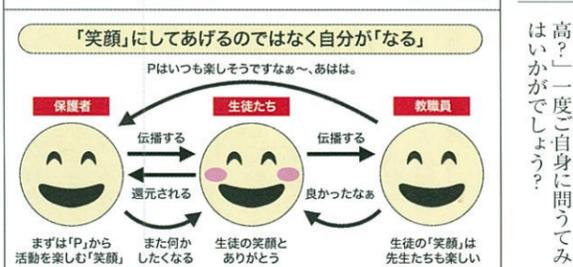
③今更と思うのなら、生徒から「ありがたの言葉」と「笑顔の報酬」がもらえる目に見え、耳に聞こえ、身体で感じる内容にすればいい。PTA賞の目的は「きっかけ」づくり。

この3年間の文化祭来校者数は24年度では313名でPTA賞が始まった1年度(25年度)は820名でPTAのスタンスは「あげるよお」。2年度(26年度)は1,000名を超え、生徒自らPTA賞に対しての要望があり、その要望をカタチにしました。3年度(27年度)

は更に増加。今度のPTA賞は生徒が自ら企画したものをPTAがサポートしただけで、生徒自ら能動的に企画し行動し、理想のカタチが実現しました。飄々から駒です(笑)。

成功した要因は何だったのか考えてみた

3つの活動ポイントの具現化で思惑通り生徒とPTAの関係づくりと来校者の増加となった要因は「笑顔」がきっかけ、生徒も先生も私たちPも笑ったことだと気付きました。「笑う」ことは簡単そうだが、「笑う」ことは簡単そうではない。活動している自分が



「輪」を大切に子ども、学校、保護者、地域を1つに

PTA会長 木原 薫

大阪府立勝山高等学校

現在の校地に転校
○2012(平成24年) 創立90周年式典として創立

○1922(大正11年) 大阪府立第十二高等女学校として創立

○1923(大正12年) 大阪府立生野高等女学校と改称

○1948(昭和23年) 学制改革により大阪府立勝山高等学校と改称

○1966(昭和41年) 大阪府立生野高等学校との交流により共学化

二つは、本校の授業での「協同的な学び」についてです。これは、従来型教室での一斉授業ではなく、今、求められている思考力、判断力、表現力を高めるための取り組みです。

「学び」は、まず人の話をしっかりと聴くことです。そしてお互いが話を聴き合える関係を作ることが重要となります。小グループになって、問題や課題に取り組み、わからないことがあれば仲間聴く。また、わからない人がいれば教えてあげる。

このように仲間との繋がりが「学び」を深めていきます。

○勝山高校PTAについて

勝山高校PTAは、下記の組織図にて構成されています。



はじめに
本校は、昭和16年に開校し、今年で創立74年の歴史と伝統ある全日制普通科の高校です。校名は当初「大津高等学校」でしたが、昭和25年の野球部甲子園出場を機に、「泉大津高等学校」に改められました。そのことから地域の方々からは、今も大津高と親しみをもち呼ばれ、地域に根ざした学校です。

学校目標を「一人ひとりの可能性を引き出す進路実現」とし、キャッチフレーズに「夢、その扉を開くのは君だ！」を掲げ、チャレンジする生徒を育て、サポートいただいています。ここ数年、就職内定100%、国公立大学・難関私立大学、公務員試験の合格など、着実に進路実績を積み上げていただいています。

生徒・保護者の学校満足度(学校に行くのが楽しい)は、ここ数年70%以上。大部分の生徒は「保護者にとって「安心・安全な学校」となっています。今後に向けては、学校満足度100%をめざし学校と連携して活動しています。

つながりからはぐくみへ

PTA会長 安岡 美恵子

大阪府立泉大津高等学校

き出した進路実現」とし、キャッチフレーズに「夢、その扉を開くのは君だ！」を掲げ、チャレンジする生徒を育て、サポートいただいています。ここ数年、就職内定100%、国公立大学・難関私立大学、公務員試験の合格など、着実に進路実績を積み上げていただいています。

学校生活について
生徒・保護者の学校満足度(学校に行くのが楽しい)は、ここ数年70%以上。大部分の生徒は「保護者にとって「安心・安全な学校」となっています。今後に向けては、学校満足度100%をめざし学校と連携して活動しています。





生野高等学校



本校は大正9年に大阪市生野区で開校。昭和44年に現在の松原市に移転し、今年で96年目を迎える長い歴史と伝統を誇る高校です。グローバルリーダーズハイスクールの指定を受け、文武両道、規

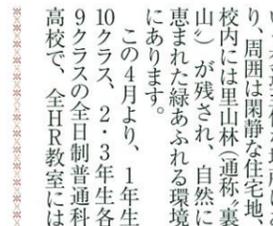
律ある進学校を目指し、高い志をもち、様々な分野で活躍出来るリーダーとなる人材の育成を教育方針としています。またSSH(スーパーサイエンスハイスクール)も2期目の指定を受け、自らテーマを見つけての探究活動や、大学や最先端の研究施設の訪問、オーストラリアやサイエンスツアーでの海外の高校との交流なども行っています。

PTA活動も盛んです。昨年度は文化祭でPTA企画として写真パネル展、卒業生から

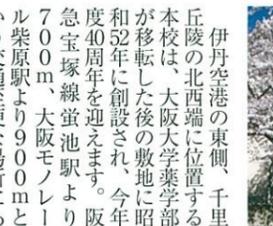
また、専門委員会ごとに次のような活動を実施しています。広報委員会は各学期年3回のPTA新聞を発行。進路委員会は大学見学バスツアーを実施。校内模試の受付や監督協力、年間を通じて各種人権研修などへも参加しています。文化委員会は、社会見学バスツアー、観劇と昼食会、文化講座を実施。生活委員会は、蚊の発生を減らすために校内の雨水排水網を張り替えたり、卒業式、入学式に向けて草花のプランターを設置したり、PTAハーブ園の維持管理をするなど。また12月に生徒の環境委員と一緒に「やまのけしき」を清掃する活動も実施されています。また、集めた枯れ枝を燃やして焼き芋をし、仲よく味わうのが恒例行事となっています。

また、専門委員会ごとに次のような活動を実施しています。広報委員会は各学期年3回のPTA新聞を発行。進路委員会は大学見学バスツアーを実施。校内模試の受付や監督協力、年間を通じて各種人権研修などへも参加しています。文化委員会は、社会見学バスツアー、観劇と昼食会、文化講座を実施。生活委員会は、蚊の発生を減らすために校内の雨水排水網を張り替えたり、卒業式、入学式に向けて草花のプランターを設置したり、PTAハーブ園の維持管理をするなど。また12月に生徒の環境委員と一緒に「やまのけしき」を清掃する活動も実施されています。また、集めた枯れ枝を燃やして焼き芋をし、仲よく味わうのが恒例行事となっています。

また、専門委員会ごとに次のような活動を実施しています。広報委員会は各学期年3回のPTA新聞を発行。進路委員会は大学見学バスツアーを実施。校内模試の受付や監督協力、年間を通じて各種人権研修などへも参加しています。文化委員会は、社会見学バスツアー、観劇と昼食会、文化講座を実施。生活委員会は、蚊の発生を減らすために校内の雨水排水網を張り替えたり、卒業式、入学式に向けて草花のプランターを設置したり、PTAハーブ園の維持管理をするなど。また12月に生徒の環境委員と一緒に「やまのけしき」を清掃する活動も実施されています。また、集めた枯れ枝を燃やして焼き芋をし、仲よく味わうのが恒例行事となっています。



伊丹空港の東側、千里丘陵の北西端に位置する本校は、大阪大学薬学部が移転した後の敷地に昭和52年に創設され、今年度40周年を迎えます。阪急宝塚線宝塚池駅より700m、大阪モノレール柴原駅より900mという交通至便な場所にあります。周囲は閑静な住宅地、校内には里山林(通称「裏山」)が残され、自然に恵まれた緑あふれる環境にあります。



この4月より、1年生10クラス、2・3年生各9クラスの全日制普通科高校で、全日R教室には



電子黒板機能付きプロジェクターを設置、恵まれた教育環境の下で学習活動を展開しています。学校行事も盛んで、クラブサークルは種類も多く、全生徒の85%以上が所属し、ユニークな活動をしたり優れた成績をあげているものも少なくありません。卒業生のほとんどが進学し、約8割は4年制大学に進んでいます。



刀根山高等学校

また、専門委員会ごとに次のような活動を実施しています。広報委員会は各学期年3回のPTA新聞を発行。進路委員会は大学見学バスツアーを実施。校内模試の受付や監督協力、年間を通じて各種人権研修などへも参加しています。文化委員会は、社会見学バスツアー、観劇と昼食会、文化講座を実施。生活委員会は、蚊の発生を減らすために校内の雨水排水網を張り替えたり、卒業式、入学式に向けて草花のプランターを設置したり、PTAハーブ園の維持管理をするなど。また12月に生徒の環境委員と一緒に「やまのけしき」を清掃する活動も実施されています。また、集めた枯れ枝を燃やして焼き芋をし、仲よく味わうのが恒例行事となっています。

また、専門委員会ごとに次のような活動を実施しています。広報委員会は各学期年3回のPTA新聞を発行。進路委員会は大学見学バスツアーを実施。校内模試の受付や監督協力、年間を通じて各種人権研修などへも参加しています。文化委員会は、社会見学バスツアー、観劇と昼食会、文化講座を実施。生活委員会は、蚊の発生を減らすために校内の雨水排水網を張り替えたり、卒業式、入学式に向けて草花のプランターを設置したり、PTAハーブ園の維持管理をするなど。また12月に生徒の環境委員と一緒に「やまのけしき」を清掃する活動も実施されています。また、集めた枯れ枝を燃やして焼き芋をし、仲よく味わうのが恒例行事となっています。

また、専門委員会ごとに次のような活動を実施しています。広報委員会は各学期年3回のPTA新聞を発行。進路委員会は大学見学バスツアーを実施。校内模試の受付や監督協力、年間を通じて各種人権研修などへも参加しています。文化委員会は、社会見学バスツアー、観劇と昼食会、文化講座を実施。生活委員会は、蚊の発生を減らすために校内の雨水排水網を張り替えたり、卒業式、入学式に向けて草花のプランターを設置したり、PTAハーブ園の維持管理をするなど。また12月に生徒の環境委員と一緒に「やまのけしき」を清掃する活動も実施されています。また、集めた枯れ枝を燃やして焼き芋をし、仲よく味わうのが恒例行事となっています。

また、専門委員会ごとに次のような活動を実施しています。広報委員会は各学期年3回のPTA新聞を発行。進路委員会は大学見学バスツアーを実施。校内模試の受付や監督協力、年間を通じて各種人権研修などへも参加しています。文化委員会は、社会見学バスツアー、観劇と昼食会、文化講座を実施。生活委員会は、蚊の発生を減らすために校内の雨水排水網を張り替えたり、卒業式、入学式に向けて草花のプランターを設置したり、PTAハーブ園の維持管理をするなど。また12月に生徒の環境委員と一緒に「やまのけしき」を清掃する活動も実施されています。また、集めた枯れ枝を燃やして焼き芋をし、仲よく味わうのが恒例行事となっています。



りんくう翔南高等学校



本校は、大阪府立の泉南高校(1950年開校)と砂川高校(1983年開校)を統合し、普通科総合選択制の学校として

2009(平成21)年4月に開校しました。校舎・校地は泉南のものを継承しています。大阪湾と和泉山脈に挟まれ、のどかな田園地帯や豊かな自然に恵まれた泉南市に位置し、世界への玄関口である関西国際空港に近接しています。

校名には、豊かな自然と歴史・風土に恵まれた「りんくうタウン」や「関西国際空港」の近くにあるという立地条件と、規律正しく充



本校は、高槻市北部に位置し、本年創立36年目を迎える学校です。「やる気と元気の溢れる」茶川をキャッチフレーズに特色ある教育活動



本校では30の部・同好会が日々活発に活動しています。中でも和太鼓部は、地域のイベント、学校園や高齢者福祉施設での演奏など年間70数回の公演活動を行うとともに、全国高等学校総合文化祭には過去12回出場し、平成26年には全国優勝を果たしました。また、英国、スペイン、韓国、海外公演の経験があり、本年夏には米国での公演を予定しています。



本校では30の部・同好会が日々活発に活動しています。中でも和太鼓部は、地域のイベント、学校園や高齢者福祉施設での演奏など年間70数回の公演活動を行うとともに、全国高等学校総合文化祭には過去12回出場し、平成26年には全国優勝を果たしました。また、英国、スペイン、韓国、海外公演の経験があり、本年夏には米国での公演を予定しています。



芥川高等学校

本校は、高槻市北部に位置し、本年創立36年目を迎える学校です。「やる気と元気の溢れる」茶川をキャッチフレーズに特色ある教育活動

本校では30の部・同好会が日々活発に活動しています。中でも和太鼓部は、地域のイベント、学校園や高齢者福祉施設での演奏など年間70数回の公演活動を行うとともに、全国高等学校総合文化祭には過去12回出場し、平成26年には全国優勝を果たしました。また、英国、スペイン、韓国、海外公演の経験があり、本年夏には米国での公演を予定しています。

本校では30の部・同好会が日々活発に活動しています。中でも和太鼓部は、地域のイベント、学校園や高齢者福祉施設での演奏など年間70数回の公演活動を行うとともに、全国高等学校総合文化祭には過去12回出場し、平成26年には全国優勝を果たしました。また、英国、スペイン、韓国、海外公演の経験があり、本年夏には米国での公演を予定しています。

本校では30の部・同好会が日々活発に活動しています。中でも和太鼓部は、地域のイベント、学校園や高齢者福祉施設での演奏など年間70数回の公演活動を行うとともに、全国高等学校総合文化祭には過去12回出場し、平成26年には全国優勝を果たしました。また、英国、スペイン、韓国、海外公演の経験があり、本年夏には米国での公演を予定しています。

大阪府立高等学校PTA協議会の団体保障制度

「自転車総合保障制度」・「高校生総合保障制度」	
受託保険団	AIU損害保険(株)(幹事引受会社) 東京海上日動火災保険(株)・損害保険ジャパン日本興亜(株) 三井住友海上火災保険(株)・エース損害保険(株)
担当代理店	(株)マーブル ノバリ(株) 宇智ライフサービス(有) (株)ベストプロポーザル

団体保障制度への中途加入も随時受け付けております。中途加入のお申し込みは下記までご連絡ください！
AIU損害保険株式会社 西日本地域事業本部 担当：伊藤・深瀬・沼
TEL 06-6356-5430 受付時間：平日の午前9時より午後5時まで

平成28年度 大阪府立高等学校PTA協議会 主な事業計画(案)

H28. 6. 15 平成28年度 定期総会	12. 2 人権啓発研修会
7. 3 第42回 大阪大会(近高P)	H29 2. 3 研究集会
8. 25~26 第66回 千葉大会(全高P)	5. 1 広報紙「らしんばん73号」発行予定
11. 1 広報紙「らしんばん72号」発行予定	

「新年度を迎え、各校PTAの皆様には、ご多忙な日々を送られていること存じます。大阪府立高等学校PTA協議会でも新年度を迎えるにあたり、この1年間の活動の総括にもなるこの71号を皆様にお届けします。この1年間の活動で色々と頂戴しました。27年度幹事様アンケートが丸となり、この71号を発行できるのも、皆様のご理解、ご協力のおかげです。また、この71号の記事等ご協力頂いた皆様には、ご多忙の中ご協力頂き、誠に感謝申し上げます。これからもこの「らしんばん」を通じて大阪府立高等学校の良き姿を届けて来よう、大阪府立高等学校PTA協議会の新たな発展を願うばかりです。皆様には、これからも大阪府立高等学校PTA協議会へのご理解、ご協力を宜しくお願い致します。 広報委員長 木原 薫

PTA協議会入院見舞金の範囲及びその額(ただし、1傷病、1事故)

入院見舞金	入院見舞金
学校管理下における生徒の災害(傷病・事故等)での入院により入院見舞金を贈る	生徒が学校管理下における災害で入院 入院2泊3日~13泊14日(連続) 2万円 入院14泊15日~29泊30日(含算可)+1万円 入院30泊31日(含算可)以上 +5万円(上限8万円)
PTA活動中の災害	入院見舞金
単位・ブロック・大阪府・近畿・全国のPTA活動に参加の生徒・保護者・教職員等関係者が災害(傷病・事故等)にあったときに入院見舞金を贈る(物損なし)	生徒・保護者・教職員がPTA活動中の災害で入院 入院2泊3日~13泊14日(連続) 2万円 入院14泊15日~29泊30日(含算可)+1万円 入院30泊31日(含算可)以上 +5万円(上限8万円) 生徒(保護者)は在学中・教職員は在任中 PTA協議会加入校の全学年生徒・保護者・教職員 ※平成19年4月1日以降に発生した災害に対して適用 ※地震・噴火・津波等による災害は給付の対象外

入院見舞金給付状況(平成28年3月25日現在)

4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月	
件数	金額	件数	金額										
12	340,000	22	700,000	20	610,000	25	580,000	26	870,000	30	850,000	36	1,060,000

11月		12月		1月		2月		3月		27年4月~28年3月25日(合計)	
件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額(円)
39	1,130,000	38	880,000	46	1,170,000	39	1,090,000	35	810,000	368	10,090,000

大阪府立高等学校PTAから59校(昨年56校)の応募をいただき有難うございました。大阪府立高等学校PTA協議会役員会において、5校を近高P連の広報紙コンクールに推薦することになりました。近高P連におきましても、慎重に審査され大阪府立住吉高等学校PTA広報紙が入賞いたしました。来年度も各校からの応募をお待ちしております。 大阪府立高等学校 PTA協議会表彰(近畿地区高等学校PTA連合会長賞) 住吉 高等学校



広報紙 コンクール結果